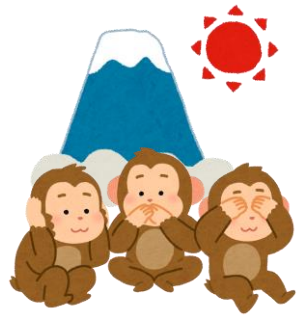




地域がん診療連携拠点病院 <川崎市立井田病院からのお知らせ>



第55号 井田山



基本理念 「井田病院は、自治体病院として、市民から信頼され、市民が安心してかかれる病院づくりを目指します。」

発行責任者 神山 隆

編集 川崎市立井田病院 ホームページ・広報委員会

川崎市中原区井田2-27-1

電話 044-766-2188 (代)

ホームページ <http://www.city.kawasaki.jp/33/cmsfiles/contents/0000037/37855/ida/index.html>



明けましておめでとうございます。

旧年中は当院に一方ならぬご厚情とご支援を賜り職員一同心より感謝申し上げます。

当院は昨年3月にⅡ期工事が終了し、救急センター、内視鏡センター、化学療法センターが新しくなり、ベッド数383床の病院としてグランドオープンいたしました。

救急センターは従来の中央ケアルームに間借りしていたところに比べ約3倍の広さを持つ機能的な救急センターになりました。単純撮影室、CT検査室、生理検査部門を救急センターと接近させ、集中したエリアで診断治療完結出来るような構造になっております。そして救急センターの上方3階にHCU機能を有する病床を設け、救急の後方支援を行い、一体となった運営を展開しております。これに伴い当直医師も増員しており、今年はいくまで以上に地域の皆様の救急ニーズに応えられるような救急医療を行ってまいります。



内視鏡センターでは旧棟の内視鏡室に比べ検査ブース数も増え、レントゲン透視が可能な検査室も新設いたしました。これにより以前は放射線部門で行っていた気管支内視鏡や胆道系内視鏡検査等も内視鏡センター内で行うことが可能になりました。当院は内視鏡を用いた検査だけでなく早期の食道癌、胃癌、大腸癌に対する内視鏡治療も多く行っており、年々その数も増えております。今年もこのような低侵襲治療に力をいれてまいります。

また当院は地域がん診療連携拠点病院として指定を受けており、これまで通りがんの診断、治療、緩和ケア、在宅医療と切れ目のない医療を提供してまいります。

しかしこのような川崎市立井田病院として特色のある医療を継続していくためには医療連携が大変重要です。今後はさらにかかりつけ医との連携を密にして、地域全体で住民の健康を守るという視点で医療に取り組んでいきたいと考えております。

結びに、今年も皆様にとりましてよい年でありませうお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

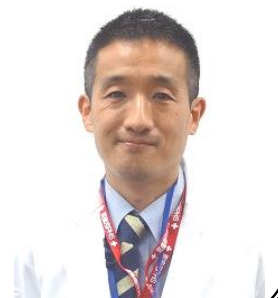
平成28年1月 病院長 橋本 光正

《新任医師紹介》

眼科部長 高野 洋之 (たかの ようじ)

この度、12月1日より眼科部長として就任いたしました。専門は春季カタルなどの重症アレルギーを含めた角膜、結膜疾患で、今までの病院では角膜移植手術を含めた前眼部の手術を行ってまいりました。

専門分野のみならず、他分野についても責任を持ち、診療を行い地域医療に貢献できますよう努めていきたいと思っております。どうぞよろしく願いたします。



これからの季節に注意!! 《新型ノロウイルス》

(感染症内科医長 中島 由紀子)

毎年冬になると流行するノロウイルスですが、今年は新型のノロウイルスの流行が心配されています。新型のノロウイルスがどうやって見つかったか、ほかのウイルスとどう違うのか、どのような対策をとれば良いのか、今回は皆様にごできるだけ分かりやすく説明させていただきます。

まず、ノロウイルスは小型で球形なカリシウイルス属で、一本鎖 RNA(+) で Genogroup I ~ V まで (GI~GV) の5つのグループに分かれます。GIIIやGVのように動物から発見されたノロウイルスは人には感染せず、主に人への感染で問題となるのはGIで9種類、GIIで22種類のウイルスです。平成16年以降、遺伝子型を調べることができるようになり流行ウイルスは国内外共にGII・4と判明しました。

2014年3月に川崎市健康安全研究所へ搬入された感染性胃腸炎患者の糞便検体 (Kawasaki323) の遺伝子型を調べたところ、既報のGII.17とは異なる配列を持つことが判明しました。そこで、Norovirus International Working Groupに詳細な解析を依頼したところ、新しいノロウイルスと判明し、Hu/GII/JP/2014/GII.P17-GII.17 (GII.17 Kawasaki 2014) と命名されました。流行状況調査と遺伝子解析を行った結果、2015年の1月以降に広域流行を引き起こしていたことが明らかになりました。

診断方法ですが、GII.17は今までのノロウイルスの検出キットでは判定できませんが、集団食中毒事例では保健所を介してのウイルス遺伝子検査が可能です。

治療としてはワクチンや特効薬はなく、脱水予防のための水分補給と安静が大切になります。基礎疾患がなければ、大体1~2日でよくなります (新型だから症状が強いというわけではありません)。吐き気止めや整腸剤は使って良いのですが、下痢止めは症状が遷延しますので避けてください。便中のウイルスの排出期間は長く、症状が改善しても収まりません。高齢者では3~4週間といわれています。排便後、あるいは介助の際の手洗いはよく行ってください。

2014年8月までに検出されたGII.P17-GII.17株と2015年初頭に検出されたGII.P17-GII.17株間では、すでに遺伝子学的な違いを認め、他のノロウイルス同様に速い速度で変異していると考えられます。さらに、現段階ではGII.17に対する免疫を持たない集団が多いことが予測され、今後本ウイルスが国内外において主要な流行株となる可能性が高く、注意が必要です。



《土曜日にがん検診を受けられます!!》

市民のがん検診の受診の一助となるよう土曜日のがん検診事業を実施しております。

平成27年度の川崎市がん検診は、期限が平成28年3月31日受診までとなっております。期限切れとならないためにも、お早めの受診をお勧めいたします。

1 実施日

平成28年1月16日、2月20日、3月19日

検診時間：午前中

(平成28年度以降も継続実施予定)

2 検診内容

「胃がん検診 (上部消化管内視鏡検査)」「大腸がん検診」「肺がん検診」をセット (一式) により実施しております。その他に、オプション検査として、胸部CT検査、ピロリ菌検査も受診可能です。

3 料金

(1) 川崎市がん検診対象者

自己負担額 4,600円 (税込)

(2) (1) 以外の方

自己負担額 23,260円 (税込)

(3) オプション検査

胸部CT検査 18,900円 (税込)

ピロリ菌検査 5,980円 (税込)

4 申込方法

受診希望日の2週間前までに、電話又は窓口、がん検診担当へお申込ください。

窓口：月~金 8:30~17:00

電話：月~金 13:00~17:00

044-766-2188 (代表)

🦴 待ち時間、どう過ごしていますか？ 🦴

(整形外科 部長 内田 尚哉)

「病院の待ち時間が長くて…、どうにかならないか？」診察に来ると、いつもこう思わずにはいられないのではないのでしょうか。残念ながら、これはどこの病院でもなかなか解決できない問題で、井田病院としても非常に悩ましく思っています。待ち時間の間、お知り合いの方が一緒にいればおしゃべりできますね。一人なら読書ですか、スマホですか、院内を見学ですか、お食事ですか、それともロビーにあるテレビ(音声は出ませんが…)を見えていますか？

そのような皆さんの選択肢の1つになればと考え、昨年の10月から一つの試みを始めました。

2階の会議室でミニレクチャーを開いています。時間は20分程度ですが、同じ講演を9時、10時、11時、12時開始で4回行っています。例えば、「予約時間は9時30分～10時の枠だけど、9時前に受付は済ませてしまった。でも何も暇つぶしになるものは持って来てないよ。どうしようか…」という時に、暇つぶしができる上に、ちょっとした知識も身につけられる、そんな具合です。

10月は「健康寿命とロコモ」、11月は「膝のお話」、12月は「変形性膝関節症のお話」でした。1月は「骨粗しょう症のお話」を予定しています。

現在のところは、水曜日の午前中のみでしかも整形外科のお話だけですが、いずれは他の曜日でも、そして整形外科以外のお話やお知らせなども出来ればと思っています。外来患者さんだけが対象というわけではありません。入院中の方、お付き添いの方、そしてお話を聞くためにだけ来るという方も歓迎です。

1つ悩みなのは、会議室の入り口が職員用の場所に見えてしまい、皆さんに敬遠されがちなことです。見た目には惑わされず、軽い気持ちで遠慮なくお入りください。

先ほど述べたように、これはまだまだ試みの段階です。時間や講演内容など、今の方法がベストではないでしょう。病院としてより良い方法を模索しますが、そのためには利用する皆さんからのご意見が非常に有効です。決してこちらから一方通行で発信するものではありません。実際、いらっしやう方にはアンケートで今後の希望などをお聞きしています。皆さんのお力でさらに良いものに育てて頂ければ、この上ない喜びです。皆さんのお越しを、そしてご意見をお待ちしております。



災害訓練を
実施しました。
2015年12月12日

井田病院は、2015年3月に、神奈川県から災害協力病院の指定を受けています。この役割を確実に発揮できるよう、「災害対策本部運営」、「傷病者のトリアージ」、「重症度別傷病者管理」等の事前計画を同時平行にて実施・具体的に検証する、全面開院後初めての訓練となりました。また、消防局と連携した消防ヘリコプターによる傷病者の搬送受入れ等も訓練しました。

《患者満足度調査の結果について》

平成27年8・9月に、患者サービスの向上と、より良い病院づくりに役立てることを目的として、アンケート方式による患者満足度調査を実施しましたので、調査結果の概要をお知らせします。

今年度から調査項目や内容が大きく変わりました。なかでも選択肢に「どちらでもない」を設けるなどしたため、昨年度の数値とは単純な比較はできないものの、「Q. この病院について総合的にはどう思われますか」の質問に対し、外来診療については81.3%、入院診療については89.8%の方が当院の医療について「満足」とお答えいただきました。

なお、全国組織である日本病院会で行われた「2014年度Q1プロジェクト結果報告」での同じ質問の回答と比較をしたところ、外来では（満足+やや満足）の割合が0.4ポイント低く、入院では0.5ポイント高いという結果となりました。

全国平均を下回った外来診療はもちろん、入院診療においても、不満足の内容をよく分析・検討し、ひとりでも多くの患者さんに満足して頂ける病院になれるよう、職員一丸となって努力して参ります。

回答数 外来患者 343人〔配布数 350人、回答率 98.0%〕 入院患者 274人〔配布数 450人、回答率 60.89%〕

	アンケート選択肢	外来診療に対する満足度		入院診療に関する満足度	
		回答数	有効回答率	回答数	有効回答率
満足	総合的に満足	88	39.3%	151	61.4%
	やや満足	94	42.0%	70	28.4%
どちらでもない		33	14.7%	13	5.3%
不満足	総合的にやや不満	8	3.6%	8	4.1%
	不満	1	0.4%	10	0.8%
空欄		119		28	

(市民交流・サービス向上委員会)

院内コンサートのお知らせ

井田病院ではボランティアの方々による院内コンサートを定期的に行なっており、好評をいただいております。今年度も3回を終え、残すところ3回となりました。

皆さま奮ってご参加ください！！

🎵 宮前ギターアンサンブル

◆開演時間：平成28年1月21日（木）15時30分開演

◆開催場所：井田病院 2階会議室



オリーブの首飾りなど全14曲の演奏を予定しています。メンバーの一人が井田病院の図書ボランティアとしても活動していただいています。

🎵 女性合唱「カピート」

◆開演時間：平成28年2月4日（木）15時30分開演

◆開催場所：井田病院 1階正面フロアー



「カピート」は法政二中高教養学校の「合唱の楽しみ」受講生による総勢25名の女性とピアノ演奏による合唱グループです。週1回の練習を重ね、楽しく歌っています。

(問い合わせ：市民交流・サービス向上委員会)